



2026年5月13日

各 位

会社名 JCRファーマ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藺田 啓之  
(コード番号 4552 東証プライム市場)  
問合せ先 常務執行役員経営戦略本部長 伊 藤 洋  
E-mail : ir-info@jp.jcrpharm.com

過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出および  
「2026年3月期 第3四半期 決算短信〔日本基準〕(連結)」等の一部訂正について

JCRファーマ株式会社(代表取締役社長:藺田 啓之)は、本日、過年度の決算短信等を訂正しましたので、下記のとおりお知らせします。過年度の有価証券報告書等の訂正報告書につきましては、監査法人による所定の監査手続等が終了次第、2026年6月下旬をめどに関東財務局へ提出します。

記

1. 訂正の経緯および理由

当社は、2025年3月期において、今後の使用の予定がない製造関係の資材および治験薬等の在庫について費用処理しましたが、その中に既に費用処理したものが含まれていました。また一部子会社において、建設仮勘定が二重で計上されていました。

これらのことにより、当社は、企業会計基準第24号「会計方針の開示、会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(2020年3月31日 企業会計基準委員会)に従い修正を行うこととしたため、過年度に公表しました決算短信、四半期決算短信を訂正の上公表します。

2. 本日公表した訂正決算短信等

決算短信

2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

四半期決算短信

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

3. 2026年6月下旬に提出予定の訂正有価証券報告書および訂正半期報告書

有価証券報告書

第50期(自2024年4月1日至2025年3月31日)

半期報告書

第51期(自2025年4月1日至2025年9月30日)

4. 訂正による当年度および過年度業績への影響額

今回の訂正に伴う業績への影響額は以下のとおりです。

【連結財務諸表】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前	訂正後	影響額	増減率 (%)
第 50 期 (2025 年 3 月期) 通期	売上高	33,072	33,072	—	—
	営業利益	△6,650	△6,219	430	—
	経常利益	△7,477	△7,046	430	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△4,759	△4,460	299	—
	総資産額	104,855	104,849	△6	△0.0%
	純資産額	47,435	47,734	299	0.6%
第 51 期 (2026 年 3 月期) 第 1 四半期	売上高	8,569	8,569	—	—
	営業利益	△606	△606	—	—
	経常利益	△749	△749	—	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△546	△546	—	—
	総資産額	107,337	107,336	△0	△0.0%
	純資産額	46,614	46,913	299	0.6%
第 51 期 (2026 年 3 月期) 第 2 四半期	売上高	21,362	21,362	—	—
	営業利益	2,379	2,429	50	2.1%
	経常利益	2,362	2,413	50	2.1%
	親会社株主に帰属 する当期純利益	1,710	1,746	35	2.1%
	総資産額	109,055	108,956	△98	△0.1%
	純資産額	48,517	48,852	334	0.7%
第 51 期 (2026 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	30,353	30,353	—	—
	営業利益	427	477	50	11.9%
	経常利益	711	761	50	7.1%
	親会社株主に帰属 する当期純利益	1,744	1,779	35	2.0%
	総資産額	113,306	113,195	△110	△0.1%
	純資産額	46,750	47,084	334	0.7%

以 上